

Q16 参加した感想を、自由に書いてください。

① 地域振興とデータサイエンス

- ・統計の読み解き方について深く学べて良かった。
- ・オンラインという形だが、講師が直接指導してくれて良かった。
- ・講義が面白かった。また石内先生の講義を受けたいと思った。
- ・地域復興について、普段自分ひとりじゃ考えないようなことについて議論できたので楽しかった。
- ・調査をするのにも明確な目的や内容をもつことが大切だと思った。
- ・有意義な講話だった。②
- ・グループのメンバーと話し合うことで、自分が気づかなかった面にも目を向けることが出来て新たな発見が生まれた。
- ・思っていたよりも楽しくて、前よりも気持ちが乗った。
- ・自分が知らなかったことも沢山知れてとてもためになる時間だった。今日学んだ事を日常にも活かしたい。
- ・楽しかった。
- ・調査方法について詳しく知れたので良かった。
- ・色々な観点が知れてよかった。

② 人文学とサイエンス

- ・歴史学という一見サイエンスと関わりが無いように思える学問が、様々な部分(年代測定やAI、保存、修理等)で活かされていることが知れて良かった。②
- ・史料からテーマを探して決めるのは難しかったが、とても良い経験になったと思う。
- ・昔の興譲館の新聞や生徒手帳を見た。新聞を読むと、今でも使われている言葉があったりどのような意味だろうと考えたりする言葉もあった。生徒手帳は、今のものよりも二回り近く大きく、日記のようなものが書いてあるものもあった。とても面白かった。
- ・昔と今を比較するのが楽しかった。今回の歴史の講義は考えさせるものがあった。
- ・普段は見られないような資料を手にとってみることで、自分の視野を広げることができた。
- ・今回の色々なお話を聞いて、歴史に関する意欲が高まった。来年は日本史を選択したいと思う。
- ・昔の資料を見て、今まで考えたこともなかったようなことを沢山知れたし違いが沢山あって面白かった。
- ・興譲館の歴史に触れることができた良い機会だった。②
- ・歴史とサイエンスのつながりについて気づくことができた。
- ・初めは自分のやりたい事と少し違うかなと思っていたが、資料から読み取れることは多様で興味がある事を見つけられたので、面白かった。今回の講義で考え方が変わった。
- ・普段聞くことのない歴史学について、幅広い話が聞けて良かった。講師の先生が直接アドバイスをくれて、「テーマの設定」を楽しみながらできた。
- ・サイエンスというよりは歴史学への興味が高まり、面白かった。「自分が好きな事・興味がある事」だけでなく「嫌いな事」も研究対象になるという事を知れて良かった。
- ・歴史学とサイエンスの繋がりを今まであまり感じていなかったが、今日のお話を聞いてデータ分析や史料の修復の面などで、科学と深いかかわりがあると分かった。これから、自分が知りたい事を更に探究したい。

- ・歴史学が色々な学問に深くかかわっていて、世界の歴史だけでなく日本や興譲館の歴史についても、目を向けることが重要だと思った。
- ・歴史学とは何か。を学ぶ事ができていい経験になった。個人的には、テーマを見つけることが難しかったので、日頃から自分の興味・関心を広げて社会により目を向けていこうと思った。
- ・学芸員の方から貴重なお話などを聞いてとても楽しかった。これから、米沢の歴史などもどんどん知っていききたいという気持ちが高まった。
- ・歴史でもサイエンスに関する部分はあって、完全に文系のものではないのだと分かった。人々の歴史が文になっているのを見ると、その当時の様子やその人の気持ちが読み取れるような気がして、歴史は興味深いと思った。
- ・普段の自分ならほとんど関わらないような歴史に、自ら触れることができて面白かった。
- ・人文学とサイエンスの関係についてよく分かった。しかしあまり興味がわかなかった。
- ・深く学ぶ事の楽しさを実感できた。これからも今回の学びを活かして、どんどん視野を広げていきたい。
- ・興譲館の歴史を調べた。当時の文集のようなものに収められている作文を読むことが非常に面白かった。次も意欲をもってしっかり取り組めると思う。
- ・興譲館の歴史について、時代背景と照らし合わせるとさらに理解を深めることができた。
- ・初めてのFSを通して得られたものが沢山あった。歴史を学ぶ事が重要だと分かった。
- ・歴史を研究する上で、歴史を学ぶ事だけでなく数学的な要素でも調べる事が大事だというのが分かった。
- ・講義を受ける前よりも人文学の内容をさらに知ることができた。自分の将来に繋げられるようにしたいと思った。

③ 教育と科学

- ・「分かる」「分からない」が人によって異なるのに、皆同じ課題で同じように学ぶ今の授業形態は矛盾していると思った。
- ・ためになる話を沢山聞いて、すごく有意義な講演だった。②
- ・以前から何となく大切だと思っていたものが、今回の講義で改めてしっかりと大切だと思うことができた。人に関わるには寄り添うことが大切。
- ・実際に小中学校に行ってみたくなった。
- ・今まで学んだ事がない教育の分野で、今まで受けてきた教育はある人には辛かったり、苦しい思いをしたりするものでもある事を知れた。個人への平等性・公平性が強くなっている今、そのような子どもたちの支援がさらに必要になっていると感じた。
- ・今回取り組んだことを活かしたい。
- ・実際の現場に関わっている人のお話だったので、すごく説得力があり非常に有意義な時間になった。将来への道にまた一歩近づけたような気がする。
- ・今回のFS活動を通して、教員という立場について深く考えることが出来たので良かった。
- ・勉強になった。
- ・先生という立場は、教え子の未来を左右するとても重要で責任感のある職業であることが分かった。今回の話で「分からないという事が分からない」事を分かるという事がとても面白かった。
- ・自分の考えや知識を深めることができた。

- ・色々な視点がある事を知り、より生徒に関わって役に立ちたい気持ちが強くなった。
- ・自分の考え方が変わった。
- ・現代の流れに沿った新たな発見があつて良かった。教育もただ人に教えるのではなく、その人の人生を変えてしまう等、様々なリスクを抱えながら仕事をしている事が分かった。
- ・教育とサイエンスの関わりについて考えることが出来た。主にタブレットを使った授業についての事だったが、ただ子どもたちに使わせるのではなく、そこからどういう効果があると良いのかを考えなくてはならないと思った。
- ・今の教育現場の状況を知ることができた。将来に活かしたい。
- ・教育を中心に、人の能力の違いや授業の大切さについて聞いて良かった。

④ 栄養の科学

- ・今回の講義を通して、新たな事を知れたので良かった。②
- ・ウコギってすごいなと思った。自分でもっと調べてみたい。
- ・栄養が人間の体に与える影響や、効果が分かった。
- ・実際に自分達で作ってみることで、よりウコギや栄養の大事さを知ることが出来てとても楽しかった。
- ・今までウコギは苦手な食べ物だったが、今回の研修で前よりも美味しいと感じたし、魅力を沢山知れた。初めて扱う器具も多くあり慎重な作業となったが、皆で楽しく実験できた。この講義を経て、これからの食生活で見直すべきところが分かった。
- ・身近にあるウコギでも意外と知らないことが多く、でも知ると栄養素が高く体にすごく良くて、驚いた。ただ、ウコギ茶を飲んでみて苦みを感じたので、それを改善して普段の食事に活かせるようになると良いなと思った。
- ・伝統である「ウコギ」について詳しく知れたので良かった。「ウコギ」のあまり知られていない魅力を発信していきたいと思った。
- ・楽しくウコギの事を学ぶ事が出来てよかった。
- ・知識を増やせて、研究材料までいただきありがたかった。ウコギの可能性について色々知れた。
- ・ウコギを食べたことがなく知らなかったが、沢山の栄養がある事が実験を通して実感できた。
- ・「ウコギ」の栄養や、化学や運動と酸素の関係を学べた。とても良い機会になった。
- ・ウコギの色々な成分について知ることが出来たので良かった。
- ・自分の食生活についても考えるきっかけとなった。また、ウコギは体に良い事が分かったので、また食べてみたい。

⑤ スポーツ・保健とライフサイエンス

- ・実験的なものもあつて、面白かった。具体的な数値が分かったのでとてもためになった。
- ・今回受講してみて、とても自分のためになったと思う。今回習った事を日頃の部活動や運動に繋げていきたい。②
- ・将来運動関係の仕事に就きたいと思っているので、とてもためになった。
- ・運動と健康について実用的な事を知れた。
- ・今まで知らないことを知れたので良かった。
- ・トレーニングはあくまでも体を休める作業であつて、体をしっかり休ませることが大事だと分かった。大学の先生からこの分野について詳しく聞いて良い機会になった。

⑥ 機械・エネルギー工学と社会

- ・今回 FS コースに参加して気づいたことが多く、面白かった。意外なところに繋がりが多くあったので、驚いた。
- ・知らないことが沢山知れたし、実験も面白かった。とても良い時間だった。
- ・自分の興味のある分野で講話を聞けたり実験できたりしたので、とても良かった。
- ・最初は機械というものは難しくて、理解しづらいものだと思っていたが本当はとても面白いものだった。
- ・自分の知見が及んでいない分野だったので、新しい知識が増えてとても良かった。興味・関心が持てた。
- ・失敗しながら仲間とアイデアを出し合い、改良させていくのはとても楽しかった。
- ・難しい話ばかりだと思っていたが、実験を織り交ぜてテーマについて理解をすることができた。実験の試行錯誤が楽しく、納得いく結果を得ようと思えることが出来たと思う。もっとメモを取れるようになって、まとめを書けるようにしたい。
- ・ロボットと生物の関連性を知る事によって、さらにサイエンスへの関心が高まった。
- ・ロボットについて探究的に考えることが出来て良かったし、楽しかった。
- ・普段の生活では学ぶ機会のない事だったが、この活動を通して深く知ることができた。
- ・自分が今まで知らなかったことや詳しくは知らなかった事を深く知ることが出来て良かった。ロボットの仕組みと生物学に繋がりがあるとい事が知れて良かった。
- ・友達と一緒に考えながら実験をすることが出来たので良かった。また、機械やロボットの仕組みを理解できた。
- ・機械工学に関心を持っており、多くの経験、知識を得たいと思い講義に参加した。実験を通して、実際に自分で課題を解決する能力を身につけることが出来た。
- ・あまり科学の分野に興味はなかったが、今回の実験などで、生物と科学は深い関わりがあることなどを知って楽しいと感じた。次回の FS はもっと良い実験結果をだせるように、アイデアをたくさん出したいと思った。
- ・今回、事前から知っていた考え方があったものの、実際に体験したことは初めてだったのでとても楽しかった。とても良い機会になった。

⑦ 都市デザインと工学

- ・参加する前はなんとなくしか知らなかった分野を、詳しく勉強することが出来たので良かった。
- ・身の回りのものも、様々な工夫がなされていることが分かった。地域に関心をもつ良い機会になった。
- ・とても勉強になった。
- ・今回の FS を通して、今まで気に留めていなかったことにとっても興味がわいてとても面白い講義だった。今回学んだ事を将来の選択に繋がられるようにしたい。
- ・参加前より参加後の方が理解や興味が深まった。
- ・講義の内容が興味深かった。聞くことで自分の考えを深められたと思う。サイエンスは私達の生活とここまで密接な関係だと初めて知った。
- ・都市とデザインと工学を一緒にして考えることはできるのかを以前は疑っていた。講義を受けると考えやすかった。意外と色々な事を結び付けて考えることが出来ると思った。

⑧ マテリアルサイエンスと人間社会

- ・新しい発見が無い限り、鉱毒水がなくなる可能性は非常に低いという事をお聞きして、課題の解決は簡単ではないと実感した。
- ・鉱毒水の処理をとて近所で学ぶ事ができて、とても参考になった。今まで近くで見たことがなかったので、とても貴重な体験となった。充実した研修になった。
- ・思ったより歩いたので少し疲れた。山だったので虫が多かった。鉱毒水は触れられないものだと思っていたが、皆普通に触っていた。
- ・スキー場のイメージしかなかった天元台・西吾妻に、旧硫黄鉱山という一面もあると知って驚いた。また、なぜ安山岩で中和ができるのか等疑問も生まれたので、調べていきたい。
- ・楽しかったが疲れた。②
- ・少し難しい説明のところもあったが、何とか理解できた。楽しめることができたので良かった。
- ・天元台の鉱山の歴史と、今でも汚染水の問題は解決されていないという事を知ることができた。
- ・初めは硫黄鉱山と聞いてもあまり実感が持てなかったが、受講したことで、硫黄鉱山から出た鉱毒水の私たちに与える影響など、沢山の知識を得ることができて良かった。実際に、行って見ることで実感も前よりは持てたかなと思う。

⑨ バイオ産業科学と社会課題

- ・DNA を見るだけで、こんなに大変で精密な作業をしなければならない事に驚いた。
- ・今回の研修で、自分の知らなかったことが沢山あり知る良い機会だったと思う。今回のようなレベルの高い実験は楽しかったので次も楽しみ。
- ・本格的な内容がいっぱいあり、全体的にあまり理解することが出来なかった。実験の楽しさを感じることができた。
- ・DNA などに興味があり個人で実験もすることができたので、間違いやどこをどうすれば上手くいくのか、改めて学ぶ事が出来てとても良かった。
- ・自分の DNA についてまだ途中ではあるけど、実験が出来て楽しかった。
- ・難しく理解するのが困難なものがあった。深く考えて実際に触れてみることの大切さを、改めて実感できた。
- ・DNA は気を付けて扱わないと成功することができないので、慎重に実験できた。次回もよく話を聞いて、自分のためになるようにしたい。
- ・講義を受けてみて、初めてする作業が多くとても面白かった。
- ・少しのミスで実験が失敗してしまうという事を深く実感できた。②
- ・1つの道具や機械がそれぞれ役目を持っており、使っていて楽しかった。まだ実験は終わっていないが、沢山の作業をしてやりがいを感じた。
- ・DNA を取り出し推定する実験をして、初めて細かい実験をしたので良い経験になったと思う。
- ・初めてレベルの高い実験をしてみて、それぞれの工程の意味を考えながら実験することが大切だと感じた。実験結果がとても気になるので、次週も実験を成功させられるように頑張りたい。
- ・プライマーという単語を聞いたことがあったので、集中して実験を行うことができた。今回の実験のように、細かい値を正確に測ることを毎回できるようにしたい。
- ・今まで気になっていた DNA の実験ができて良い経験になった。想像よりも難しい作業だったが、自分で考えながら協力して出来たと思う。

- ・一つ失敗したら終わってしまうため、その緊張感を持ちながら実験を楽しめた。内容を自分なりに少し理解できたので良かった。
- ・理解が深まったので良かった。もっと知識を広げていきたい。
- ・元から知っていた知識を活かすことができたが、まだまだ勉強が足りていないと思った。
- ・自分が思っていたよりも実験が精密でとても大変だと感じた。しかし、楽しくできて良かった。
- ・実験器具の細かい使い方や、新しい器具を知れて良かった。DNAについての知識が増えてとても面白かった。ありがとうございました。
- ・自分の遺伝子を取り出すには色々な事をして、すごく時間がかかることが分かった。(細胞を取り出す→核→染色体と様々なものを分解していくこと。) 上手くいかない所があったので、自分なりに予想を立ててスムーズに実験できるようにしたい。
- ・今自分達が行っている工程が、どんな目的でどのような状態なのかを考えながら実験を行えた。今回は結果が出る段階まで進まなかったが、仕組みを理解できたので科学の面白さを感じられた。
- ・自分が知らない単語が沢山出てきて少し混乱した。その点、CSSの人達はRMやRNなどと発言していてすごいと感じた。まだまだ自分は未熟だと思ったので、FSで色々な事を吸収したいと思った。
- ・遺伝子を取るために色々な事をして抽出させることを学べた。

⑩ 地域と医療

- ・普段は出来ない体験をすることが出来て楽しかった。②
- ・祖父母の気持ちが少し分かったので、もっと気を使えるようにしていきたいと感じた。
- ・高齢者の大変さを知れた。
- ・今後の生活にも役立つとても良い体験ができたと思う。この経験を活かして、沢山の人を助けられるようにしたい。
- ・疑似体験・体験学習を通して、障害者の大変さがより分かった。②
- ・目が見えないというのはこんなにも怖いという事を実感した。
- ・高齢者の方や体の一部が不自由な人の大変さを体験できてよかった。②
- ・今回の学習で、普段体験できない高齢者の疑似体験や目を隠しての歩行などをして、不自由さを実感できた。なので、自分も助けられるようにしたい。
- ・高齢者の疑似体験で、思うように体が動かないことが大変だった。高齢者の方と接する時に、今日の体験で感じた大変さなどを思い出したい。
- ・高齢者や障害を持つ人に会った際には、挨拶をすることを心がけていきたいと思った。
- ・今回は話を聞くだけでなく、体験も多く盛り込まれていた。飽きることなく楽しみながら講義を聞くことが出来た。
- ・身体が不自由になると、自分が動きたい方向に動けなくて不便を感じた。今から健康な身体を作っていくことが大切だと思った。

⑪ アートと科学

- ・ある課題に対して深く学んだりする際は、その物(人)のくせ(性格)や特徴を考慮した上で工夫を凝らすことが大切だと学べた。
- ・今回参加したことで、とても大切な事を沢山学べた。普段学校にいて経験・体験することのできない事が出来て、すごく楽しかった。これからの生活や社会で使えるような貴重なお話を聞いて、とても

良かった。

- ・自分以外の人の視点を知ることで、視野を広げることができた。デザインやサイエンスへの関心を高めることが楽しくできた。
- ・楽しんで講義を受けることが出来た。勉強になる良い機会となった。
- ・今日の研修では、自分の意見を言う事の楽しさを感じることができた。人それぞれの意見を知り、考えることで、もっと自分の視野を広げられた。これからもやっていきたいと思った。
- ・初めは改善すべき点が多くあったが、グループの人達と協力して良いものにできた。失敗を早いうちに繰り返し、成功に繋げることの重要さが分かった。楽しみながらアートと科学について学ぶ事ができた。
- ・ペンケースを作ると言われた時は、どういう物を作るか考えすぎて中々アイデアが浮かばなかった。だが他の人の意見も聞くことで、自分では考えられないアイデアが浮かんだ。楽しくためになる講義内容だったので、また参加したいと思った。
- ・班で話しあう事や実習が多くて楽しかった。今回の講義で、サイエンスに対する関心が高まり視野を広げることができた。
- ・自分のグループで考えるだけでなく、周りからフィードバックをもらう事で“発散”の重要さに気付くことが出来た。ペンケースづくりでも、改善点を見つけて段々と改良していったし、授業を楽しく受けられた。
- ・面白かった。発散と収束を繰り返すことで、より良いものを作り上げることが出来ると分かった。早いうちにたくさん失敗しておいた方が成功につながる可能性があるかと学んだ。

⑫ 医学の最先端

- ・医療に携わっている人に話を聞いたことで、自分の中の「医療」に関する理解や関心が高まったと思う。
- ・がんの話がとても興味深かった。
- ・現在の医療や日本の未来の医療について理解できた。世界との比較や、日本国内での比較もあり分かりやすかった。現在の日本の課題も明確に分かったので、次にも活かしたい。
- ・今回の講話は、経済面から医療を見た話が多かった。ただ治療に専念するだけでなく、その後の生活やかかる費用もしっかり考えなくてはいけないと感じた。
- ・普段中々調べなかったり知ったりすることがないことについて、今日の講義を受けて知ることが出来て嬉しかった。
- ・世界と日本の医療システムを良く理解できた。回答のない問題を解決していくことは難しいと思った。
- ・とても興味深い講義で面白かった。医療についての関心がさらに高まった。
- ・興味深かった。
- ・現在の医療をどのように見直していくべきかを、教授から直接聞くことができとても面白かった。
- ・各県で医療ひっ迫が叫ばれている理由を、先生の講義をもとに自分なりに考察できた事がものすごくためになった。また、山大附属病院で「ダヴィンチ」が使われていたり、重粒子線の研究が行われていたり、医学の最先端について学べる環境がごく身近にあると感心した。それと同時に誇らしく思った。日々の生活の中で、医学について学ぶ事が出来る時間はほぼ全くと言っていいほどないので、一回一回の講義を大切にしたいと改めて感じた。

- ・先生の話聞いて、今まで分からなかった事を知ることが出来て楽しかった。特にコロナで何故医療崩壊が起こるのかという疑問が解決できてよかった。
- ・医療の課題と私たちの生活との関わりが分かった。医療の課題は少子高齢化やコロナのように、次々に代わっていくので、他国の新たな仕組みや技術を増やすことが必要だと思った。また、そういった中で生み出された薬や機械、技術をもっと知りたいと思った。
- ・医療の現状を知ることが出来たのでよかった。特に今のコロナの影響についても分かって良かった。
- ・今回の講義に参加して、とても興味のある分野もあったし新しく学べる事もあった。この講義を受けて興味のある分野についてさらに知りたいと思った。
- ・医療体制の全国的な課題に、私たちの身近な病院で取り組んでいる事が分かった。さらに、病院間の連携の重要さを知った。
- ・行政の視点から医療の課題を見つめることが出来た。地域の特徴に応じた体制の見直しをするため、それぞれの地域のこれからの考えなければならぬと思った。
- ・面白かった。

⑬ アントレプレナー養成コース

- ・アントレプレナーということで探究科しかおらず、初めは不安でいっぱいだった。実際に今回講話を聞いてみて、すごくためになったし楽しかった。次回はどのような事が聞けるのか、しっかり事前準備をして楽しみながら学びたい。
- ・今回のFSでは、「仮説を立てること」「語彙力」「地頭力」の大切さについてよく分かった。次回はこれらを頭に入れながら楽しい研修にしたい。
- ・周りの意見にとってもいい刺激をもらった。ただ、その中で自分の考えを持ち、常に更新するのが大変だった。だが同時に大切だったと思った。
- ・まさに「異分野融合」を体感できた研修だった。科学的知見をもとに、社会的諸課題を解決するプロセスを学べた。
- ・答えのない問いについて考えるのは、とても難しかった。周りの人の考えや講師の先生の助言により、理解が少し深まったと思う。次の研修は、よりレベルアップした状態から臨みたい。
- ・教授の仕事への考え方がすごく良いと思った。このような授業を続けて、地頭力・語彙力を上げたい。
- ・人生経験が豊富な先生のお話をお聞き出来てとても面白かった。どこからかの情報ではなく、自分から情報を収集しに行くのが大切だと学んだ。そして、思考力・地頭力の根本は語彙力なので、増やしていけるようにしたいと思った。
- ・グループでの活動を通して、相手の意見と自分の意見を整理してまとめられるようになった。
- ・物事の拡大・縮小の仕方、悩むべきところなどを沢山学べた。忘れないようにして次に活かしたい。
- ・多くの経験をされた方にお話を伺ったことで、視野が広がり考え方の幅も広がった。いかに自分の考え方が偏っていたかが実感できた。
- ・今回お話を聞いて、自分が今まで考えたこともないことについて考え、刺激を受けた。コロナやデジタル化が進む現代では、地頭力が必要でその基礎となる語彙力が大切だと分かった。その力をつけられるように頑張りたい。
- ・今まで何となくわかっていたが、何となくしか分かっていなかった世界を見ていく力が身につけられたと思った。サイエンスだけでなく全て共通することなので、意識していきたい。

- ・今回の研修で、アントレプレナーの活動の流れがわかった。そして、松田先生のお話から地頭力と語彙力の大切さが分かった。LCIで行っているような考えのまとめ方にも、やはり語彙が関係しているので、日頃から鍛えていきたいと思った。さらに、「考える前に行動する」という言葉が心に残った。私は色々考えて臆病になってしまうので、まずは質問での挙手から始めていこうと思った。今日教わったことや気づきをもって、暗黙知を形式知化できるようになりたい。
- ・コロナの影響もあり大きく変わる世の中で、何が必要なのか学べたので良かった。
- ・今回参加して、今までとは違う視点で物事をとらえることが出来るようになった。研究の進め方から世の中の問題・課題まで、幅広い範囲を学ぶ事ができた。これから、まだまだ続くが1回1回の講習を大切に、自分のものにしていきたい。
- ・「解」のない時代を生き抜くために、私たちがどのように行動すべきなのかを丁寧に教えていただいた。また、LCIでも行った「拡散」と「収束」を付箋や模造紙で行い、試行錯誤しながらグループで深い話し合いをすることができてとても楽しかった。以前は意識しなかったり耳にした事もなかった「DX(デジタルトランスフォーメーション)」や、暗黙知・形式知といった言葉の意味や社会の現状を知ることができた。今回の講義は、もっと身の周りの情報に目を向けようというポジティブな気持ちが芽生えるきっかけになった！